

星空市場

(意見)

早川幸男基金ふたたび

かつてこの欄をお借りしてこの基金に対する感想を述べた¹⁾が、更に少しく追加させていただく。文化勲章を始めとする数々の賞は当人の過去の業績に対する賞賛とともに、長年にわたる労苦への労いの気持ちも込められている。これが当人に大きな満足感を与え、更なる精進への励ましとなることは疑いない。特に賞金付きであれば研究費の一部とすることが出来るという実利的な面もある。

ところで海外旅行が珍しくない昨今とはいえ、定職のない若手研究者には航空運賃はかなり高額である。その意味で前途有為な青年にとってこの早川基金は大きな励ましになると思う。だいたい賞と言うものは過去の実績に対する評価であるから危なげがない。賞を与える側にとっては誰を選ぶかの選択の苦勞しかない。

それに対し早川基金は青年の未来に賭ける。いわば事前投資である。基金を支給しても将来立派な業績を上げるかどうか分からない。未来は未知数であって無駄金になるリスクも潜在する。しかし海外学術研究の経験はたとい業績に反映されなくても強い印象となって長く心に残り、その人の人生を豊かにするだろう。多少のリスクには目をつぶって、早川基金の受給者をふやすことが日本の天文学の底辺を拡げることになると思う。あとは受給者が早川博士の遺志に立派に応えてくれることを願うのみである。

佐藤明達 (東京都)

参考文献

- 1) 佐藤明達, 1994, 天文月報, Vol. 87, No.3, p. 134

訂正とお詫び

第 89 巻 8 号 370 頁のうち下線部分に誤りがありましたので、お詫びして再度掲載し直します。

【参加費等の支払い方法】

講演の申し込みには講演登録料が必要です。ただし、特別会員の方は 1 講演につき、また、今回が初めての講演申し込みである方も、通常会員、会員外を問わず、1 講演につき講演登録料が免除となります。

会員種別	特別会員	特別 (学生)	通常会員	会員外
年会参加費	3,000 円	2,000 円	<u>3,000 円</u>	3,000 円
年会講演登録料	3,000 円	3,000 円	3,000 円	3,000 円
年会予稿集	2,000 円	2,000 円	2,000 円	2,000 円

事務室だより

天文月報のエアメール扱いについて

海外在住の会員の方へ天文月報をご希望に依り有料でエアメールでお送りしております。このサービスをご希望の方は送付期間の巻号を明記の上、1ヶ月分 250 円で送付月数分を前納して下さい。

天文学会事務室

編集委員	関口和寛 (編集長), 末松芳法, 田代 信, 辻本拓司, 中川貴雄, 林 左絵子, 平野尚美, 宮坂正大
平成 8 年 8 月 20 日	発行人 〒181 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
印刷発行	印刷所 〒162 東京都新宿区早稲田鶴巻町 565-12 啓文堂 松本印刷
定価 700 円 (本体 680 円)	発行所 〒181 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
電話 (0422) 31-1359 (事務室・月報) 5488 (欧文編集) 5487 (FAX 専用)	振替口座 00160-1-13595
日本天文学会のホームページ	http://www.tenmon.or.jp